独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立立山青少年自然の家

National TATEYAMA Youth Outdoor Learning Center



利用の手引き





心躍る感動体験を





R8.04.01　更新

もくじ

1　施設の利用について　・・・P3

2　申し込みから利用当日までの流れ　・・・P4

3　入所から退所までの流れ　・・・P6

4　各種料金について　・・・P9

5　生活の仕方

　（1）食堂での食事　・・・P15

　（2）入浴　・・・P17

　（3）本館泊　・・・P17

　（4）テント泊　・・・P18

　（5）健康・安全　・・・P18

6　利用に際しての留意事項　・・・P19

7　活動プログラム　・・・P20

8　貸出用具一覧　・・・P22

9　施設案内　・・・P24

10　よくあるお問合せ　・・・P29

11　お問い合せ　・・・P31

12　交通案内　・・・P32



国立立山青少年自然の家について

1　『国立立山青少年自然の家』とは

国立立山青少年自然の家は、富山県立山町芦峅寺集落から約 3.5km 山中に入った北アルプス立山連峰のふもと、標高 600m～700m にある、多様な体験ができる教育施設です。

令和 5 年度で施設開所 40 周年を迎えました。

2　目　標

時代を担う青少年に自然体験や社会体験などの多様な体験を提供することにより、健やかな身体と他人を思いやる心や規範意識を育み、社会の一員として成長するよう青少年の健全育成を図ることを目指しています。

3　所章

立山連峰、立山杉、Tateyama の T、節句のかぶとの 4 つをシンボル化しています。



4　マスコット

名前は「トントン」と「トンコ」

自然の家周辺に生息するキツツキ（アオゲラ）が由来です。



トントン



トンコ

Ⅰ．施設の利用について

成人または青年（高校生以下は不可）の引率者がいて、あらかじめ具体的な体験活動の計画をもった団体・個人であれば、どなたでもご利用できます。

（１）利用の対象

・小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、大学、各種学校等
・保育園（所）、幼稚園、こども園
・こども会、スポーツ少年団、青少年団体、サークル、PTA 等
・家族、小グループ
・官公庁、企業等
・その他所長が認める団体または個人

（２）主な利用目的

・自然体験、集団宿泊学習、オリエンテーション、研修活動
・合宿、仲間づくり、親睦活動等

なお、以下に当てはまる団体はご利用できません。
政治的活動、宗教的活動、反社会的な活動を行う団体
詳しくはホームページ掲載の「国立立山青少年自然の家利用細則」および「国立立山青少年自然の家利用申込審査要領」をご覧ください。

また、当所の決まりに反する行為があった場合、他の利用者に迷惑の及ぶ行為があった場合、指示に従っていただけない場合は、退所をお願いしたり、今後の利用をお断りしたりすることがあります。

利用可能人数

・宿泊定員　　本館泊　260 名
　　テント泊　120 名程度

利用できない日

・年末年始　（12 月 28 日～1 月 4 日）
・休館日、施設や設備の整備日
（詳細は、当所ホームページを参照いただくか、お電話にてお問合せください。）

2. 申し込みから利用当日までの流れ

【利用のお問い合せ】

利用日・人数・活動内容を決めて、必ず電話又は E-mail 等でお問合せください。

TEL：076-481-1321　　E-mail：tateyama-sui@niye.go.jp

利用予定日の原則１ヶ月前まで申し込みができます。

【申し込み・受付】

電話等にて空き状況を確認のうえ、WEB 申し込みをご利用ください。
受付完了次第、当所より「利用承諾書」を送付します。

【書類の提出】

以下の書類を期限内に E-mail、または FAX にてお送りください。

E-mail：tateyama-sui@niye.go.jp　　FAX：076-481-1430

様式名	提出期限	内容
利用計画表	本所が指定する日	入所・退所時刻、活動内容、時間、希望場所を記入した活動計画
食数票・アレルギー源確認票	利用日の２週間前	食堂食の食数、アレルギーの有無 野外炊事食材、薪、飲料、教材等の注文
利用者名簿		利用する方全員の名簿
用具借用申込書		借用希望がある場合のみ提出

書類ダウンロードはこちら
https://tateyama.niye.go.jp/use/information/download/

【プログラムの調整】

提出いただいた書類に基づき、電話等によりプログラムの調整を行います。

★合同事前打合せ会

事前に団体間で活動の内容、場所および時間等の調整を行う会です。利用時期ごとに日程が決められています。開催日の１か月前を目安にこちらからご案内いたします。（参加できない場合は、ご希望に沿えない場合があります。）

【利用日当日】

利用日までの留意事項

<table>
<tr><td>事前準備について</td><td>・利用のてびきやホームページをご覧いただき、利用者全員に施設の使い方や決まり等について周知してください。
・事前の下見や打合せも受け付けています。
・下見の日時が決まりましたら、電話にて連絡ください。</td></tr>
<tr><td>持ち物について</td><td>・生活、活動に必要な服装、洗面用具、雨具、ごみ袋、その他必要なものを持参ください。
・電池、マジック（ホワイトボード用）、新聞紙、割箸、スプーン、ライター、スポンジ、たわし、洗剤、ふきん等の消耗品および救急薬品等は、各団体でご用意ください。浴場には、ドライヤーを常備しています。シャンプー、リンス、ボディソープ等はご持参ください。</td></tr>
<tr><td>食物アレルギー等による
食事制限の確認</td><td>・食堂での食事に限り、8大主要アレルゲン（そば、小麦、エビ、カニ、落花生、乳、卵、くるみ）に対応した除去食を用意できます。それ以外のアレルギー対応はできません。また、食堂での注文弁当、野外炊事でのアレルギー対応はできません。個別で食事を準備する等の対応をお願いいたします。
・宗教上の食事制限がある方については、宗派や地域、信仰の程度、個人の尺度により対応が多岐にわたるため、個別の対応はできません。</td></tr>
<tr><td>変更が生じた場合</td><td>・活動内容や利用人数に変更が生じた場合は、利用計画表や食数票に変更箇所がわかるよう訂正のうえ、再度ご提出ください。（他団体の宿泊室や活動場所に影響が出る場合、ご希望に沿えないことがあります。）
・利用日、宿泊日数に変更が生じた場合は、必ず自然の家に電話で連絡ください。</td></tr>
<tr><td>キャンセルについて</td><td>・やむを得ず利用を取り消す場合は、必ず自然の家に電話で連絡ください。
・キャンセル料については P14 をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>身体の不自由な方のご利用</td><td>・スロープ、障がい者用トイレ・浴室、畳部屋等の設備を設けています。ご予約の際にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>年間の平均気温と
平均積雪量</td><td>平均気温（正面玄関前朝8時の気温）
<table><tr><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td></tr><tr><td>0℃</td><td>0℃</td><td>5度</td><td>12度</td><td>17度</td><td>22度</td><td>30度</td><td>32度</td><td>29度</td><td>14度</td><td>9度</td><td>2度</td></tr></table>
平均積雪量
<table><tr><td>1月上旬</td><td>1月下旬</td><td>2月上旬</td><td>2月下旬</td><td>3月上旬</td><td>3月下旬</td><td>12月上旬</td><td>12月下旬</td></tr><tr><td>100 cm</td><td>170 cm</td><td>190 cm</td><td>230 cm</td><td>150 cmcm</td><td>100 cm</td><td>0 cm</td><td>30 cm</td></tr></table></td></tr>
</table>

3. 入所から退所までの流れ

（1） 入 所

到着・受付

○受付時間は、9 時 00 分～16 時 30 分です。
○到着後、担当者は先に入所し、事務室にて入所手続きを行います。利用人数（男女比の内訳・宿泊、日帰りの人数）、日程の確認を行います。（20 分間程度）
○入所式は、入所手続きと並行しての実施でもかまいません。

食堂窓口

○入所手続き後、食数、野外炊事、弁当、教材等の注文について、食堂窓口で確認してください。

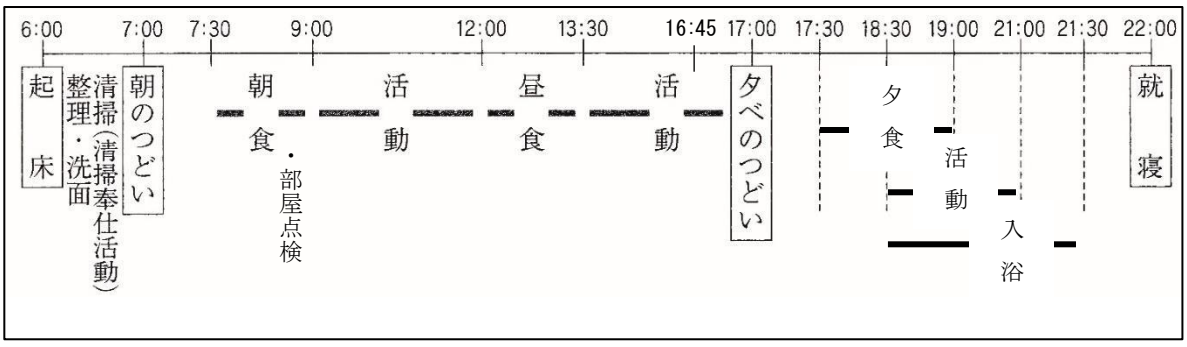
入所式

○各団体で企画進行を行ってください。
○職員によるあいさつ、入所オリエンテーションを行います。

（2）生活

標準生活時間

○「標準生活時間」を基にプログラムを作成してください。



※標準生活時間とは、利用団体が生活・活動を行うにあたり、よりどころとなる共通の生活時間です。

（3）宿泊

夕べのつどい

○活動への意欲づけや団体間の交流を目的に、17 時 00 分から当所職員進行で行います。活動の都合上、参加できない場合はご相談ください。
冬季（11 月 16 日～4 月 15 日）は館内で行います。

【夕べのつどい参加団体で分担している役割】
・国旗・所旗係　　（晴天時）
・団体紹介または活動紹介（1 分間程度）

食事・入浴

○各団体で定められた時間に従ってご利用ください。
○食事はＰ15 を参照
○入浴はＰ17 を参照

消灯・起床

○消灯時刻（22 時 00 分）、起床時刻（6 時 00 分）を守ってお過ごしください。

朝のつどい

○活動への意欲づけや団体間の交流を目的に、7 時 00 分から当所職員進行で行います。活動の都合上、参加できない場合はご相談ください。冬季（11 月～4 月）は行いません。

【朝のつどい参加団体で分担している役割】
・国旗・所旗係　　（晴天時）※冬季はなし
・団体紹介または活動紹介（1 分間程度）
・ラジオ体操係

（４）退所

整理整頓・清掃

○寝具を整理整頓し、宿泊室の清掃をしてください。その他の場所は、各団体にお任せします。使用したシーツ等はシーツ返却コーナーへ返却してください。
○荷物は指定された荷物置き場や研修室に移動してください。

部屋点検

○退所日の 8 時 40 分に職員による宿泊室の点検を行いますので、各部屋に 1 名以上残り、必ず立ち会いをお願いします。

退所手続き

○退所手続き受付時間は、9 時 00 分～16 時 30 分です。
○事務室へ受付時にお渡しした利用団体票とアンケートと食堂に関するアンケート（食堂利用団体のみ）を提出の上、退所手続きをしてください。
○請求書発行に 15 分間程度お時間をいただきますので、時間に余裕をもってお越しください。
○請求書発行の窓口は 2 か所あります。

食堂窓口にてお支払い手続き

○施設使用料、特定活動実施経費等の請求書（現金払い・銀行振込・コンビニ払込から選択）を事務室にて受け取り、現金払いの場合は、食堂窓口にてお支払い手続きをしてください。
○食事料金、野外炊事、弁当、教材費等の請求書（現金払い・銀行振込）を食堂窓口で受け取り、お支払い手続きをしてください。

退所式

（５） 支払いの流れ

自然の家 事務室

○退所手続きの際、請求書をお受け取りください。

日帰り利用の場合は、入所手続きの後に請求書をお受け取りください。

・施設使用料

・特定研修活動実施経費　・講師室使用料　等

【支払い方法】

①当日現金払い（手数料なし）

食堂窓口にてお支払いください。

②銀行振込（手数料あり）

退所後、30 日以内に振り込んでください。

③コンビニ払込（手数料あり）

退所後、30 日以内に払い込んでください。

※１件につき 140 円、上限 30 万円

※コンビニ払込用紙は PayPay、LINEPay、FamiPay、auPay、PayB、楽天銀行コンビニ支払サービスの電子決済に対応しています。

※ 児童・生徒、引率者等、請求書を分割することができます。

※ 請求書発行後の支払い方法の変更はできませんのでご留意ください。

食　堂 事務室

○下記内容に該当する場合、食堂窓口にて手続きを行ってください。

・食堂での食事料金　・野外炊事にかかわる費用

・飲み物　・教材費等　・お弁当

【支払い方法】

①当日現金払い（手数料なし）

食堂窓口にてお支払いください。

②銀行振込（手数料あり）

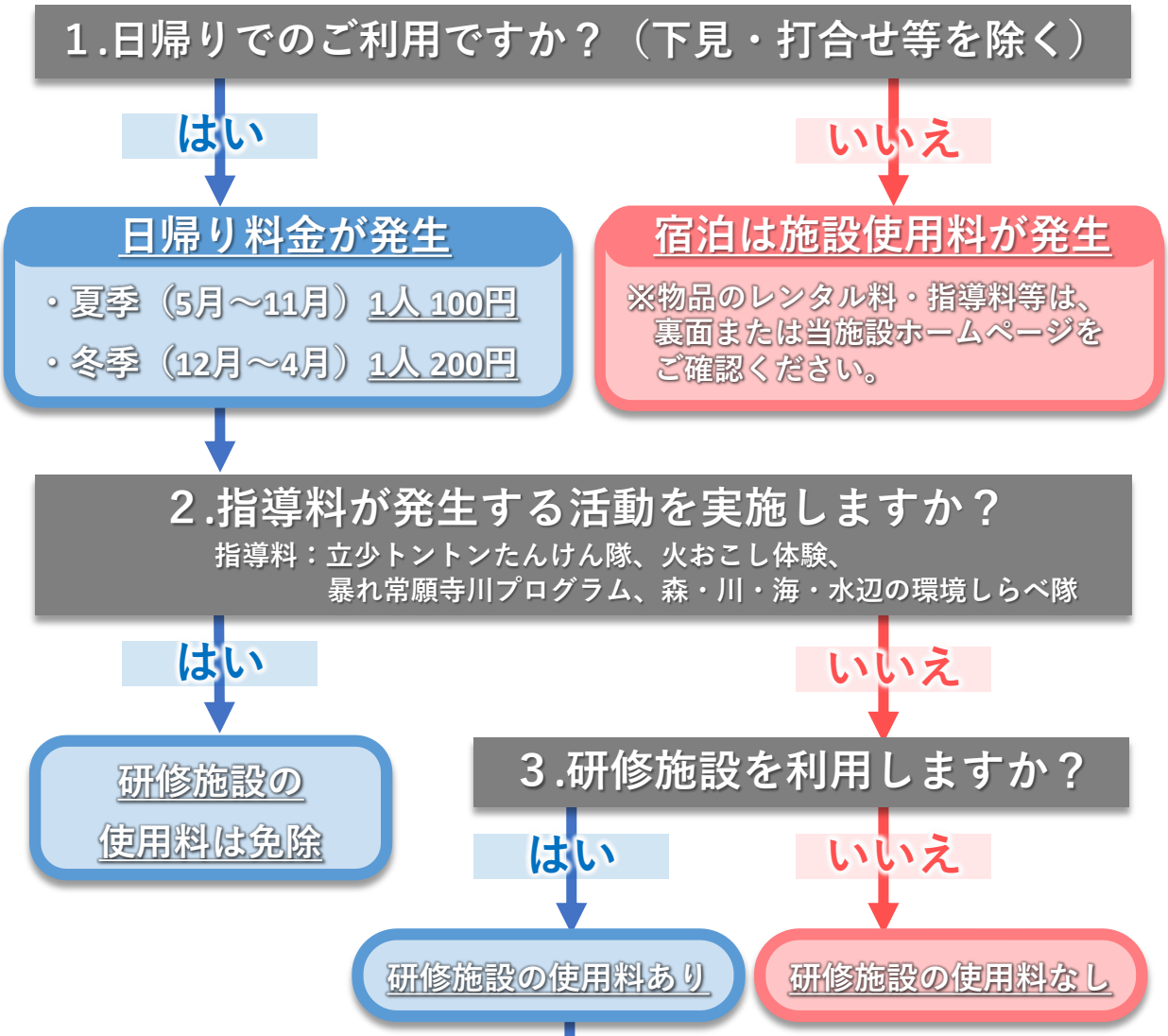
退所後、（原則）１週間以内に振り込んでください。

請求書は団体に１枚のみ発行いたします。

4. 各種料金について

※料金については全て税込価格です。

■料金発生フローおよび日帰り料金



○ 屋内研修施設の使用料（1回 各３時間）
午前（9時～12時）、午後（13時～16時）

研修施設名	青少年	一般
大研修室	200円	400円
小研修室	100円	200円
101室	400円	800円
102室	300円	600円
プレイホール（全面）	900円	1,800円
エコ館 学習室A	200円	400円
エコ館 学習室B	200円	400円

○ 炊事場の使用料（１回）

研修施設名	青少年	一般
第１野外炊事棟	400円	800円
第２野外炊事棟	400円	800円
不動棟（軒下）	200円	400円
エコ館 WR	400円	800円

※ 荷物置き場や雨天プログラム用で研修施設を確保する場合でも料金が発生します。

■施設使用料【本館】（1 人 1 泊あたり）

幼児（年少未満）	0 円／泊	
幼児（年少以上）	300 円／泊	4 泊以上の利用は期間中 900 円定額
子供（小学生～高校生）	600 円／泊	4 泊以上の利用は期間中 1,800 円定額
大人（18 歳以上）	2,500 円／泊	大学・短大等の学生利用は 1 泊 1,200 円 大学・短大等の学生利用で 7 泊以上の利用は期間中 7,500 円定額 7 泊以上かつ 30 人以上の団体は 1 泊 1,200 円

※布団やマットレスを汚した場合、別途クリーニング費をいただく場合がございます。

■テント泊（1 人 1 泊あたり）　※テントをレンタルする場合は別途使用料がかかります。

幼児（年少未満）	0 円／泊	
幼児（年少以上）	300 円／泊	4 泊以上の利用は期間中 900 円定額
子供（小学生～高校生）	300 円／泊	4 泊以上の利用は期間中 1,800 円定額
大人（18 歳以上）	1,200 円／泊	大学・短大等の学生利用、青少年団体利用は 1 泊 600 円

■講師室使用料（1 人 1 泊あたり）

講師室使用料	810 円

※別途本館宿泊の施設使用料がかかります。

※2 週間前までに「講師等宿泊室使用申込書」を提出ください。

■特定研修活動実施経費

立少トントンたんけん隊プログラム指導料	100 円	幼児 1 人、1 日あたり ※保護者、指導者はかかりません。
火おこし体験（まいぎり式）指導料（1 人あたり）	200 円	1 人あたり
夜空の観察にかかる講師料（講師 1 名につき）	6,050 円	参加者 40 名につき、講師 1 名依頼 ※自主活動の場合、講師不要
暴れ常願寺川プログラム指導料	3,000 円	団体 1 回あたり
森・川・海・水辺の環境しらべ隊指導料	3,000 円	団体 1 回あたり

■「活動プログラム用具」レンタル料金

歩くスキーセット使用料 （クロスカントリースキー）	半日（板・靴・ストック） 1人あたり	200円
	1日（板・靴・ストック） 1人あたり	300円
チューブそり使用料	1人あたり	200円
かんじき使用料	1人あたり	200円
スノーシュー使用料	1人あたり	200円
ヘルメット使用料	1人あたり	200円
ライフジャケット使用料	1人あたり	200円
テント使用料	1人あたり	500円

■食堂での食事料金

	朝 食	昼 食	夕 食
未就学児（4歳～）	370円	550円	720円
小 学 生	580円	680円	840円
中 学 生 以上	650円	740円	920円

※4歳未満は保護者の皿から取り分けてください。

■各種弁当

メニュー	金額	内容物
幕の内弁当	650円	内容物については以下にお問い合わせください。 セブンイレブン立山あるぺん村店 (076-483-0171)
おにぎり弁当	600円	
おにぎり単品A	230円	たたき梅
おにぎり単品B	230円	昆布

※弁当のアレルギー対応はできません。

※弁当に表示の価格と販売価格が異なりますのでご留意ください。

※弁当には、はし、お手ふきが付いています。（弁当を入れる袋はついておりません。）

■野外炊事経費

メニュー	内容物（8人前）	金額		別途必要物品
		8人前	4人前	
パンセット	ロールパン（24個）、ジャム、マーガリン、コールスロー（320g）、卵（8個）、ベーコン（8枚）、スライスチーズ（8枚）、牛乳（200mL×8本）、油、塩コショウ	3,650円	1,850円	
カートンドッグ	ドッグパン（16本）、ミニウインナー（32本）、トマトケチャップ、コールスロー（320g）、ツナ、アルミホイル	4,250円	2,150円	空牛乳パック（1,000mL）1人2本
カレーライス	米（1kg）、豚肉（500g）、じゃがいも（4個）、人参（1本）、玉葱（3個）、カレールウ（1箱・甘口又は中辛）、福神漬	5,050円	2,550円	
豚汁セット	米（1kg）、豚肉（500g）、じゃがいも（4個）、人参（1本）、玉葱（3個）、大根（1/4本）、こんにゃく、油揚げ、味噌（240g）			
焼きそば	焼きそば麺（8玉）、豚肉（250g）、キャベツ（半玉）、もやし（1袋）、青のり、かつおぶし、紅ショウガ、焼きそばソース、油			
焼肉セット	米（1kg）、豚バラ肉（1.5kg）、ウインナー（16本）、キャベツ（半玉）、もやし（1袋）、玉葱（3個）、かぼちゃ（1/4個）、ピーマン（2個）、焼肉のたれ、塩コショウ、油	6,650円	3,350円	
ピザセット	強力粉（1kg）、ドライイースト、ウインナー（8本）、ベーコン（8枚）、玉葱（1個）、ピーマン（2個）、ピザ用チーズ（250g）、ピザソース、砂糖、塩、マーガリン、ラップ、クッキングシート	5,250円	2,650円	

※一部内容物や価格が変更になる場合があります。

※ごみ袋、新聞紙、割り箸、スプーン、ライター、スポンジ、たわし、洗剤、ふきん等の消耗品は各団体にてご準備ください。

※アルミホイル、ラップ、クッキングシートは使用後に返却してください。

■飲み物等

品名	金額
ペットボトル飲料（アップル280mL）　1本	150円
ペットボトル飲料（麦茶680mL）　1本 ペットボトル飲料（緑茶600mL）　1本 ペットボトル飲料（水550mL）　1本 ペットボトル飲料（グリーンダカラ600mL）　1本	170円
ソフトバニラアイスクリーム（受取時間9：00～16：00）　1個	200円

■教材費

活動名	品名	金額
野　外　炊　事	炊事用薪　1箱 （かまど1箇所あたり1箱程度） 食器用洗剤（170mL）　1本 ごみ袋（45L）　1枚 スポンジ　1個	1,000 円 210 円 30 円 200 円
キャンプファイヤー	キャンプファイヤーセット（大） （キャンプファイヤー用薪（16本）、炊事用薪、灯油）	11,000 円
	キャンプファイヤーセット（小） （キャンプファイヤー用薪（10本）、炊事用薪、灯油）	7,500 円
キャンドルサービス	ろうそく　燭台用　1本 ろうそく　個人用（小）　1本	40 円 20 円
森小屋づくり 森のあそび場づくり	わら縄φ3分・80m　1巻 森小屋　8人1グループで2巻程度 遊び場　8人1グループで1巻程度	1,900 円
火おこし体験	火おこし器用 まさつ棒　1本 火きり板（V字溝10個付き）　1枚	330 円 730 円
焼き板	焼き板焼いていない板　1枚 焼き板用ガスバーナーボンベ　1本 （8人1グループで1本程度）	120 円 300 円
マイスプーン マイフォーク	フォークまたはスプーンの先　1本 （柄の木材の部分は、各団体で用意）	150 円
その他	乾電池（単三電池4本組）　1パック	500 円

※各団体で持参されてもかまいません



キャンプファイヤーセット（大）



火おこし器用
まさつ棒と火きり板

■施設使用料、特定活動研修経費、講師室使用料のキャンセル料について

・当日の利用者数での清算となります。

■食数の変更・キャンセル料について

・食堂でのお食事の数量変更や内容変更をする場合は、「食数票」の再提出が必要です。

・教材費については、当日ご使用分での清算となります。

【食堂でのお食事】

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>8日前</th><th>7日前</th><th>6日前</th><th>5日前</th><th>4日前</th><th>3日前15時以降～
2日前15時まで</th><th>2日前
15時以降</th><th>1日前</th><th>利用当日</th></tr>
<tr><td rowspan="2">通常</td><td>数変更</td><td colspan="5">キャンセル料なし</td><td>キャンセル料
50%
(20食以上の場合)</td><td colspan="3">キャンセル料100%
(20食以上の場合)</td></tr>
<tr><td>全取消</td><td>キャンセル料なし</td><td colspan="9">キャンセル料100%
(20食以上の場合)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">特別な場合</td><td colspan="2"></td><td colspan="6">感染症による学級閉鎖など
キャンセル料なし</td><td colspan="4">キャンセル料100%
(20食以上の場合)</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="6">予見できる天災　キャンセル料なし</td><td colspan="4">キャンセル料100%
(20食以上の場合)</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="10">予見できない天災　キャンセル料なし</td></tr>
</table>

【野外炊事・弁当・飲み物・おにぎり等】

	8日前	7日前 15時以降	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	利用当日
通常・特別な場合	キャンセル料なし	キャンセル料100%							

※食堂食・野外炊事の数量変更については、各食あたり20食以上の数量減がキャンセル料徴収の対象になります。19食以下の数量減の場合、キャンセル料は発生しません。

※弁当の数量変更については、各食あたり1食の数量の減からキャンセル料徴収の対象となります。

※上記のキャンセル期限を過ぎてからの利用日程の短縮や、別日程への変更に伴うキャンセルについてもキャンセル料徴収の対象となります。

5. 生活の仕方

(1) 食堂での食事

・団体ごとに指定された時間に食事をとってください。

・盛り付けは全てセルフサービスです。メニューによっては一人あたりの個数が決まっているものがあります。

・飲食物の持ち込み、持ち出しはできません。

・おぼんに主菜、副菜、ご飯、汁物をとって、空席が出ないように奥からつめて座ってください。

・食事後は専用の布巾でテーブルを拭き、床に落ちたごみを拾ってください。

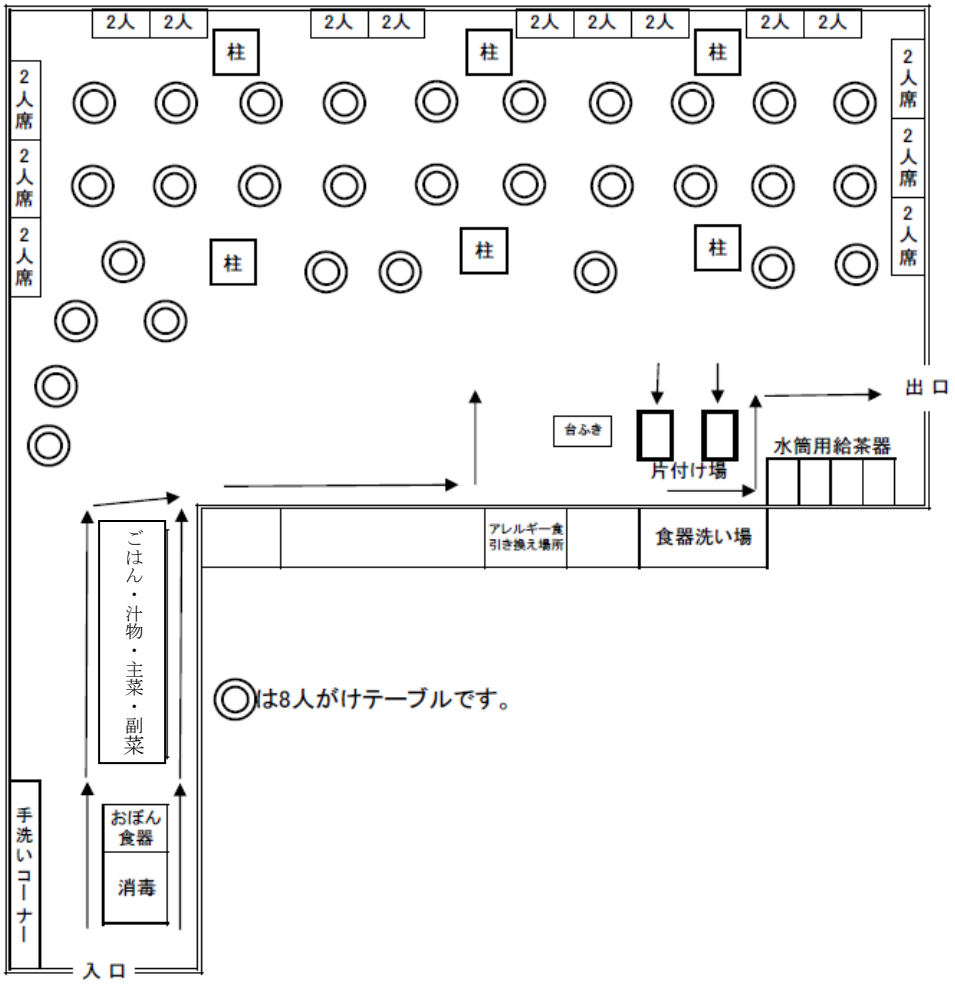
・おう吐物は、保健所からの指導により、食堂職員による処理はできません。引率者で処理をお願いします。おう吐処理セットを貸出しします。

【食堂営業時間】　※団体の混雑を避けるため、入室時間を変更する場合があります。

朝　　食	7 時 30 分～ 9 時 00 分
昼　　食	12 時 00 分～13 時 30 分
夕　　食	17 時 30 分～19 時 00 分

【食堂座席配置図】（座席数 270 席）

8 人がけテーブル 30 台と、壁・窓際に 2 人がけテーブル 15 台を設置しています。



【アレルギー対応食について】

・「除去食」対応できるものは、卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに・くるみの 8 大アレルゲンのみです。

・「除去食」を希望された方は、事務室で受付時にお渡しする「アレルギー食パスカード」を持ち、引率者と一緒に団体の先頭で入室してください。

※8 大アレルゲン以外のアレルギー対応はできません。

※食堂での注文弁当、野外炊事のアレルギー対応はできません。

※前月の中旬ごろを目安に、ホームページで食堂メニュー、アレルゲン対応表を公開します。アレルゲン対応表に掲載している以外のアレルゲン情報についてはお答えできません。

https://tateyama.niye.go.jp/use/cost/

【食堂の利用の仕方】

団体代表者の方は、食堂入室時に入口にある団体一覧表へ丸印を付けてください。

＜準備の仕方＞

① 手を洗い、ハンカチで拭きます。

② おぼんに箸（スプーン）、皿を乗せます。

③ レーンで主菜・副菜・主食・汁物を取ります。メニューによっては、個数が決まっているものもあるため、ご注意ください。

＜片付けの仕方＞

① ごみ（紙ごみ・プラごみ）をごみ箱に捨てます。

② 箸・スプーンを専用ケースに分けて入れ、コップは逆さにしてかごに入れます。

③ 食器をシャワーで軽く洗い、水槽に入れ、おぼんは重ねて置きます。

④ ふきんでテーブルを拭き、床に落ちたごみを拾い、忘れ物を確認して退室します。

【その他】

・幼児団体用に盛り付けの食事がテーブルにセットされている場合があります。その場合は別のテーブルをご使用ください。

・食堂営業時間に限り、水筒用給茶器を使用できます。温かいお茶のみの提供です。

(2) 入 浴

・入浴時間は 17 時 00 分～21 時 30 分です。団体ごとに指定された時間に入浴してください。

・のれんの男女表示を確認してください。

・利用者が少ない日は、１つの浴室を男女交代で入浴する場合があります。

・ドライヤーは脱衣所に設置してあるものを使用してください。（ドライヤーの持ち込みはできません）

・小浴室（障がいや個別対応）のご利用を希望される場合は、事務室へお申し出ください。

・シャンプー、リンス、ボディソープ等はご持参ください。

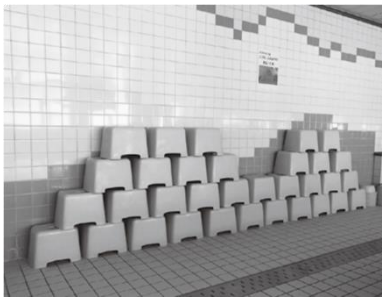
・団体指導者の方は、団体利用時間もしくは 21 時 30 分以降に入浴してください。

・イス、タライは元の場所に整頓して戻してください。

・退室時には忘れ物がないか確認し、消灯して退室してください。

大浴室のカラン数：33
大浴室のロッカー数：88
中浴室のカラン数：23
中浴室のロッカー数：64





(3) 本館泊

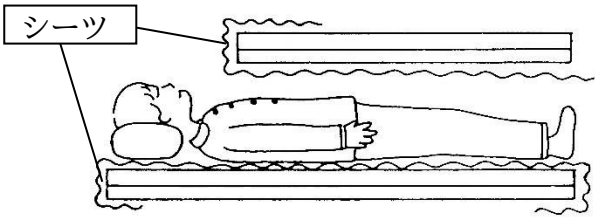
① シーツ・枕カバーについて

・シーツ置き場の指定された場所から、シーツ・枕カバーを各部屋へ持って行ってください。

・シーツ・枕カバーの使用後は、たたんで浴室前のそれぞれの返納庫へ返却してください。

【寝具の利用の仕方】

本館用シーツは一人あたりシーツ２枚と枕カバー１枚。



本館用シーツの使い方

【寝具のたたみ方】

かけ布団は４つ折り

毛布は８つ折り

敷布団（和室のみ）は３つ折
りにして、画像のとおり折り目を揃えて重ねます。



ベッド室



和室

②宿泊室利用上の留意点について

・宿泊室内では、水分補給のみ可能です。ただし、畳の上や寝具の上を避けて水分補給をしてください。食事・補食は食堂出口前または浴場前のくつろぎ広場か割り振られた研修室を利用してください。

・宿泊室内の物品の破損や寝具の汚れ等がありましたら、必ず事務室に連絡してください。

③清掃と部屋点検

・「点検チェック表」の点検項目に従い、清掃や団体内での確認を行ってください。

・燃えるごみは、生活棟1階の男女トイレの前のごみ箱に捨ててください。

・予備の掃除機ごみパック、モップシートは各階の清掃用具入れにあります。

・8時40分より順次職員が点検を行います。各部屋に1名以上残り、必ず立ち会ってください。

・ごみの処理については次ページの「ごみの処理」をご確認ください。

(4) テント泊

・不動ゲレンデ下部、あさぎりの森、こもれびの森、トンコの広場でテント泊が可能です。

・貸出テント（夏用）で、最大120名程度利用できます。

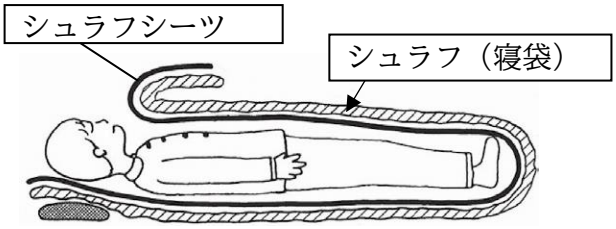
・貸出テントを使用の際は、テントを乾かす時間や片付ける時間を、必ず活動計画に入れてくださ　い。雨天時の乾燥には半日程度時間がかかります。

・貸出テントを使用後は、テント内の清掃や乾燥を、団体内で確認してください。

・シュラフ用シーツは一人あたり1枚です。

・シュラフシーツの返却場所は不動棟1階です。冬季は浴室前に返却ください。

・テント泊時の緊急避難場所として、不動棟を利用することができます。なお、暖房はブルーヒータのみとなります。



シュラフシーツの使い方

(5) 健康・安全

①事前準備

・救急薬品等は、各団体で持参してください。

②滞在期間中の健康管理

・健康状態に異常が生じた場合は、速やかに事務室に連絡してください。

・夜間の緊急連絡は、事務室まで直接お越しいただき、インターホンを押してください。

③医療機関での受診

・医療機関への連絡・搬送は各団体にて行ってください。（誤った情報を医療機関へ伝えることを防ぐため等）

④災害発生時の対応

・災害が発生した場合は、当所職員の指示に従い、速やかに行動してください。

６．利用に際しての留意事項

ごみの処理

・持参したものから出たごみ（ビン、空き缶、ペットボトル、弁当等）は、すべてお持ち帰りください。ただし、初日の持ち込みのお弁当は、衛生上の理由から自然の家で処分できます。
・食堂で購入したものから出たごみは、正面玄関横スロープ下にある所定のごみ置き場に分別して捨ててください。（ビン等は必ず中を洗ってください。）
・購入したペットボトルは、キャップやラベルを外さず、そのまま袋にまとめてください。

貴重品

・貴重品は、各自で保管してください。
・事務室前に貴重品保管庫やコインロッカー（返金式）がありますので、ご利用ください。

駐車・乗降車

・車両の乗降については、正面玄関前もしくは大駐車場で行ってください。 正面玄関前は活動エリアになっていますので、利用者に注意の上、最徐行で進入してください。
また降車後は車両を速やかに大駐車場へ移動してください。
・駐車については各団体1台の緊急用の車両のみ、正面玄関前に駐車が可能です。
（駐車許可証は事務室でお渡しします。）
・活動エリア内への荷物運搬等で車両進入が必要な場合は別途許可証が必要です。
（事務室でご確認ください）

飲食・喫煙・飲酒

【飲食】研修室や食堂出口・浴室前テーブルでは飲食可能です。
初日のお弁当以外の生鮮食品のお持ち込みはご遠慮ください。
【喫煙】喫煙所（プレイホール横非常口）以外は、外を含めすべて禁煙です。
【飲酒】条件付きで可能です。事前にご相談ください。

洗濯室・乾燥室の利用

・洗濯機及び乾燥機の利用は無料です。洗剤等は各団体で持参してください。
・衣類等の乾燥については、ビニルハウスが利用できます。（冬季はなし）
館内の暖房期間（11月中旬～翌年4月中旬）は緑棟・赤棟各1階の乾燥室が利用できます。

バスの乗務員等の宿泊

・バスの乗務員や団体に随行するカメラマンの宿泊は可能です。事前にご相談ください。

7. 活動プログラム

■利用計画表作成にあたって

「何の活動をするのか」の前に「何のためにするのか」を考えて、無理のない活動プログラムを組み立ててください。また、荒天時の場合を考え予備のプログラムも計画に入れてください。

プログラムの詳細は、ホームページやトントンちゃんねる（公式 YouTube）をご覧ください。

ホームページ（活動プログラム）　トントンちゃんねる

■準備物・注文品

活動プログラムによっては、事前に団体側で準備・持参物や教材注文が必要です。

	活　動　名	ポ イ ン ト	YouTube動画	教材注文
登山活動	来拝山登山	山頂から富山平野と称名滝が一望	○	
	大丸山登山	幼児向け軽登山		
	前谷沢歩き	ジャブジャブビチャビチャずぶぬれになろう	○	
	立山（雄山）登山	3,000m の本格登山 ※バスやガイドの手配は団体での対応となります		
	室堂周辺散策	高山植物とライチョウに出会える ※バスやガイドの手配は団体での対応となります		
キャンプ活動	テント設営	仲間と楽しくテント泊		
	森小屋づくり	力を合わせて森小屋をつくろう	○	○
	森の遊び場づくり	アイディアを出し合って遊具を作ろう		○
	キャンプファイヤー	火を囲んで楽しいひとときを		○
	キャンドルサービス　（館内実施可）	ろうそくを囲んで厳かな雰囲気を		○
仲間づくり活動	立山ジョイフレンド　（館内実施可）	試行錯誤と協力で仲間との絆を深めよう	指導者向け	
	ポイントさがし	ポイントを探しながら森を歩こう		
	森の宝さがしビンゴゲーム	ビンゴゲームをしながら動植物を見つけよう		
学習	大日の森 植物探検	葉をヒントに樹木に詳しくなろう		
	夜空の観察（要講師依頼）	満点の星空を見よう		
創作活動	焼 板	思い出をかたちに	○	○
	マイフォーク・スプーンづくり	枝を持ち手にしてオリジナルフォーク・スプーンを作ろう	○	○
	木の葉のしおりづくり	山や森の花や葉を使い思い出を残そう		

	活 動 名	ポイント	You Tube 動画	教材 注文
炊事活動	野外炊事 ※メニューはP12をご覧ください	大自然の中でクッキング	かまど カレー ピザ	○
	火おこし体験	まいぎり式で火をおこそう	○	○
	防災・ソロ炊事	一人の力でクッキングにチャレンジ		○
雪上活動	しりすべり	森の中で谷をすべりおりよう		
	チューブそりすべり	チューブそりで楽しく風を感じよう	○	
	かんじき・スノーシューハイク	雪の中、快適に山・森へ歩いて行こう	○	
	クロスカントリースキー	歩くスキーを体験しよう	○	
	アルペンスキー	近隣スキー場でスキーを満喫しよう		
	雪の造形活動	創造力を働かせて雪像やかまくらをつくろう		
	イグルーづくり	雪のブロックを組んで作ろう		
館内プログラム	館内オリエンテーリング	隠された記号を見つけに館内を探検しよう		
	イングリッシュオリエンテーリング	隠された英語の問題を見つけて取り組もう		
	ビジュアル館内オリエンテーリング	問題に示された写真の場所を探そう		
	立山遊びリンピック	遊びを通して工夫して挑戦してみよう		
	カプラ	積み木で創作活動		
	ボッチャ	パラスポーツに挑戦		
	自然の家たんけんゲーム	館内に隠れている動物を探そう		
	立少たんけんパズルゲーム	協力してパズルを完成させよう		
	立山開山（曼荼羅）のお話	立山博物館へ直接依頼し、立山開山のお話を聞けます。講師2名分の夕食代が必要です。		

■必要に応じて児童・生徒に直接説明を行います。

①児童・生徒に説明や指導を行う活動

野外炊事・森の遊び場づくり・森小屋づくり・立山ジョイフレンド・立山遊びリンピック
チューブそり・クロスカントリースキー・かんじきハイク・スノーシューハイク

②団体の引率者に事前に説明を行う活動

登山活動・テント設営・ポイントさがし・森の宝さがしビンゴゲーム・大日の森植物探検
クラフト活動・館内プログラム（立山遊びリンピック以外）等

※ただし、夜間実施のプログラムは、事前にのみ説明を行います。

8. 貸出用具一覧

利用日の 2 週間前までに、用具借用申込書にてお申し込みください。

品名等	個数	品名等	個数
野外炊事関連用品			
【野外炊事用具一式】 ＜内容物＞ ・食器セット（8人用） 皿8、おわん8、包丁2、まな板1 ボール1、ざる1、しゃもじ1、おたま1 ・缶かまどセット 缶かまど1、鉄棒1、火ばさみ1、耐熱レンガ ・皮手袋左右セット	50	【ピザづくり用具一式】 ＜内容物＞ ピザオーブン1、トレイ6、計量カップ1 のし棒1、小さじ1 ピザカッター1、ボール 2	40
		【ソロ炊事用具一式】 ＜内容物＞ ソロ用かまど1、ソロ用片手なべ1 ソロ用両手なべ1、ソロ用なべふた1	80
【ピーラー】	30	【寸胴なべ（カレー・豚汁用等）】	50
【鉄板（やきそば・焼肉用）】	30	【鉄なべ（ごはん用）】	40
【幼児用包丁】	50	【カセットコンロ】	5
【ヘラ（やきそば・焼肉用）】	30	【ドラム缶火床】	6
【なた】	30		
アクティビティ用品			
【ポイント探し用具一式】 ＜内容物＞ ・グループ数分用意のもの 地図1、生活科バッグ1 熊鈴1、チェックカード1 ・解答1（団体で1枚のみ）	50	【マイスプーン・フォーク用具一式】 ＜内容物＞ 万力2、ドリル1、延長コード1 汚れ防止シーツ2、のこぎり、小刀 ※のこぎり、小刀は人数に合わせて、 適量用意いたします。	4
【大日の森植物探検用具一式】 ＜内容物＞ ・グループ数分用意のもの 地図1、生活科バッグ1、植物シート1 熊鈴1、チェックカード1 ・解答 1（団体で 1 枚のみ）	☆	【焼き板用具一式】 ＜内容物＞ 金ブラシ 人数分、ガスバーナー0 ※ガスバーナー0は人数に合わせて、 おおよそ8人に1つ用意します。 （ただし1団体最大10個）	☆
【キャンプファイヤー用具一式】 ＜内容物＞ 女神の衣装 1、トーチ 4、CD ラジカセ 1 マイクセット 1、バケツ 1、スコップ 1 コードリール1、一輪車1、皮手袋左右1	4	【キャンドルサービス用具一式】 ＜内容物＞ 女神の衣装1、燭台1、手持ち燭台人数分 CD ラジカセ 1、ブルーシート 1 マイクセット 1（マイク 2 本）	4
【森小屋・遊び場用かま】 丸太、竹、コンパネ、ブルーシート等は活動エリアにあるものを自由にご使用ください。	30	【火起こし用具一式】（別途指導料） ＜内容物＞ 火起こし器 1、敷板 1、竹 1、麻 1	20
【館内 0L 用具一式】 ＜内容物＞ ・グループ数分用意のもの 生活科バッグ1、チェックカード1 ・解答1、ポイントマグネット1（団体で1つずつのみ）※ポイントは16Pまたは25P	☆	【ビジュアル館内 0L 用具一式】 ＜内容物＞ ・グループ数分用意のもの 生活科バッグ1、チェックカード1 ・解答1、金のトントン1、キーワードカード1（団体で1つずつのみ）	☆

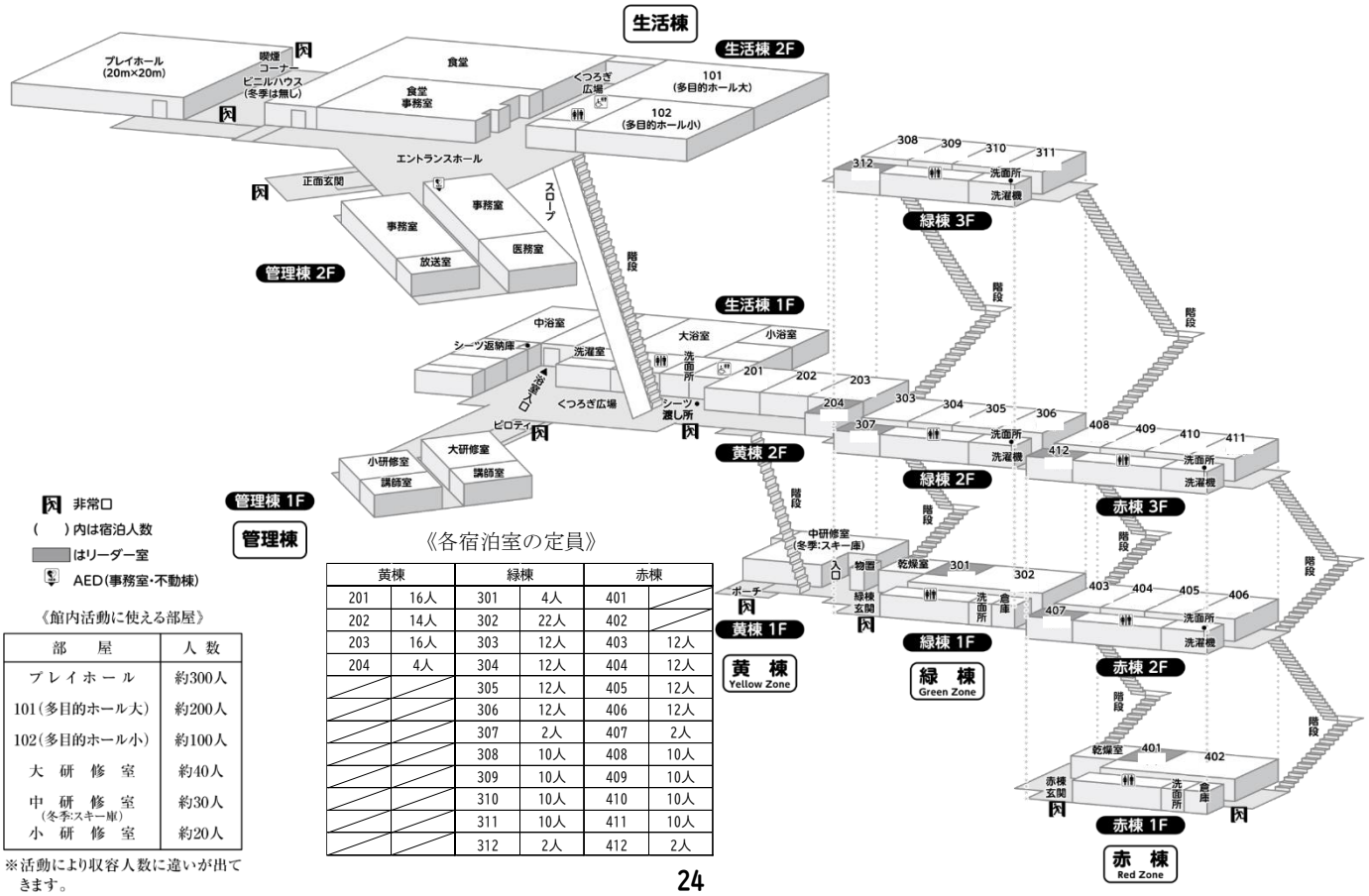
【森の宝探しビンゴ用具一式】 ＜内容物＞ ・グループ数分用意のもの 生活科バッグ1、チェックカード1 ・解答1（団体で1枚のみ）	☆	【メッセージカードづくり用具一式】 ＜内容物＞ ミキサー、すき枠、アイロン・台 シュレッダーにかけた古紙 ※人数に合わせて数量を準備します。	☆
【登山用具一式】 ・グループ数分用意のもの　熊鈴1 ・無線機（団体に1台）	☆	【バケツボール用具一式】 ＜内容物＞ バケツ1、ブルーシート1、ボール 数個	6
【森のかくれんぼ用人工物一式】 ※解答含む	1	【フラフープ】	10
【金塊さがし用金塊一式】	1	【危険物処理班】	3
【ゼッケン（No.1～50 5色)】 赤・白・青・黄・緑・橙		【日本列島用レンガ】	50
【星座早見盤】	60	【ブラインド用アイマスク】	50
【トランシーバー】※別途単三電池3本必要	20	【音のオリエンテーリング用具一式】	1
【ブルーシート】	20	【ブラインド用ロープ】	5
【パイプライン用具一式】 ※8人分のセットになっています。	10	【どんぐり箸つかみ用具一式】 ※8人分のセットになっています。	10
【わりばしダーツ用具一式】	6	【カプラ（1000ピース)】	4
【生活科バッグ】	80	【熊鈴】	80
【ボッチャ】	4	【大なわ】	2
【綱引きなわ】	4	【ラミネートマシン（はがきサイズ)】	2
【投光器】	2	【ストップウォッチ】	4
【立山登山用ヘルメット（有料)】	180	【ライフジャケット（有料)】	50
テント用品			
【夏用ドームテント（4人用）（有料)】	60	【ランタン】※別途単一電池4本必要	40
【夏シュラフ】	200	【銀マット】	200
【冬用ドームテント（4人用）（有料)】	10	【ベース用すのこ】	240
【冬シュラフ】	80	【シュラフカバー】	40
冬季活動用具			
【チューブそり（有料)】 ※他団体と調整をして、適量を貸し出します。	30	【しりすべりシート】	200
【かんじき（有料)】	150	【スコップ（大)】	40
【スノーシュー（大人用）（有料)】	50	【スコップ（小)】	40
【スノーシュー（子ども用）（有料)】	50	【シャベル】	20
【雪遊び用バケツ小】	10	【クロスカントリースキー（有料)】	200
【雪遊び用バケツ大】	10	【アイスクリーム作り用具一式】	5
【スノーソー】	10	【コンテナ】	10
その他の用品			
【DVDプレイヤー】	2	【プロジェクター】	2
【延長コード】	20	【Bluetoothスピーカー】	3
【コードリール】	4	【電気ポット】	5
【かご】	10		

＜注意＞　・品目ごとの数量については、団体構成によって増減することもあります。
・他団体との希望が重複した場合、希望数以下での貸出になることがあります。
・破損した場合は弁償していただきます。
・「☆」印のものは、グループ数をお知らせください。

9. 施設案内



本 館 全 体 図



《館内活動に使える部屋》

部　屋	人 数
プレイホール	約300人
101(多目的ホール大)	約200人
102(多目的ホール小)	約100人
大 研 修 室	約40人
中 研 修 室 (冬季:スキー庫)	約30人
小 研 修 室	約20人

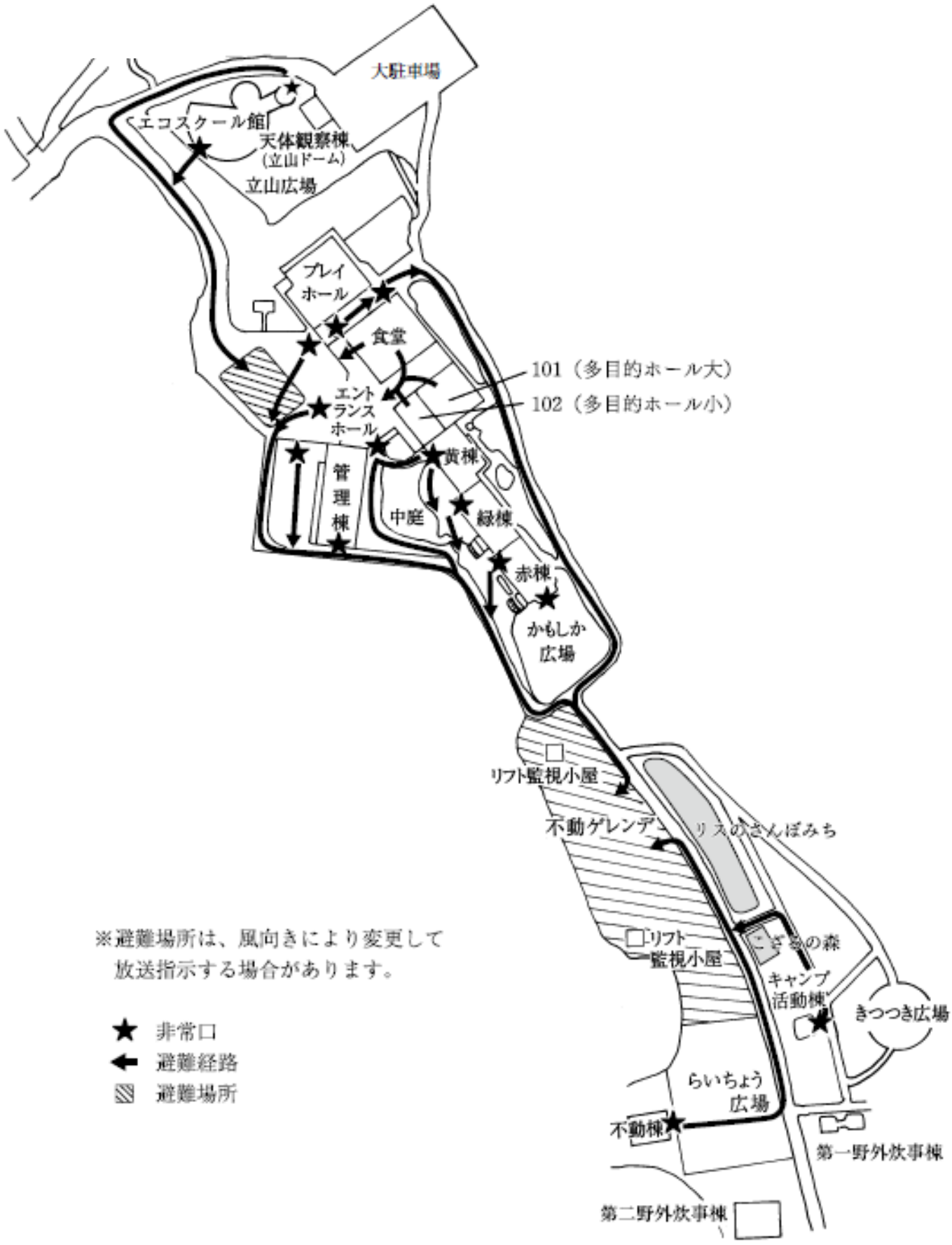
※活動により収容人数に違いが出てきます。

《各宿泊室の定員》

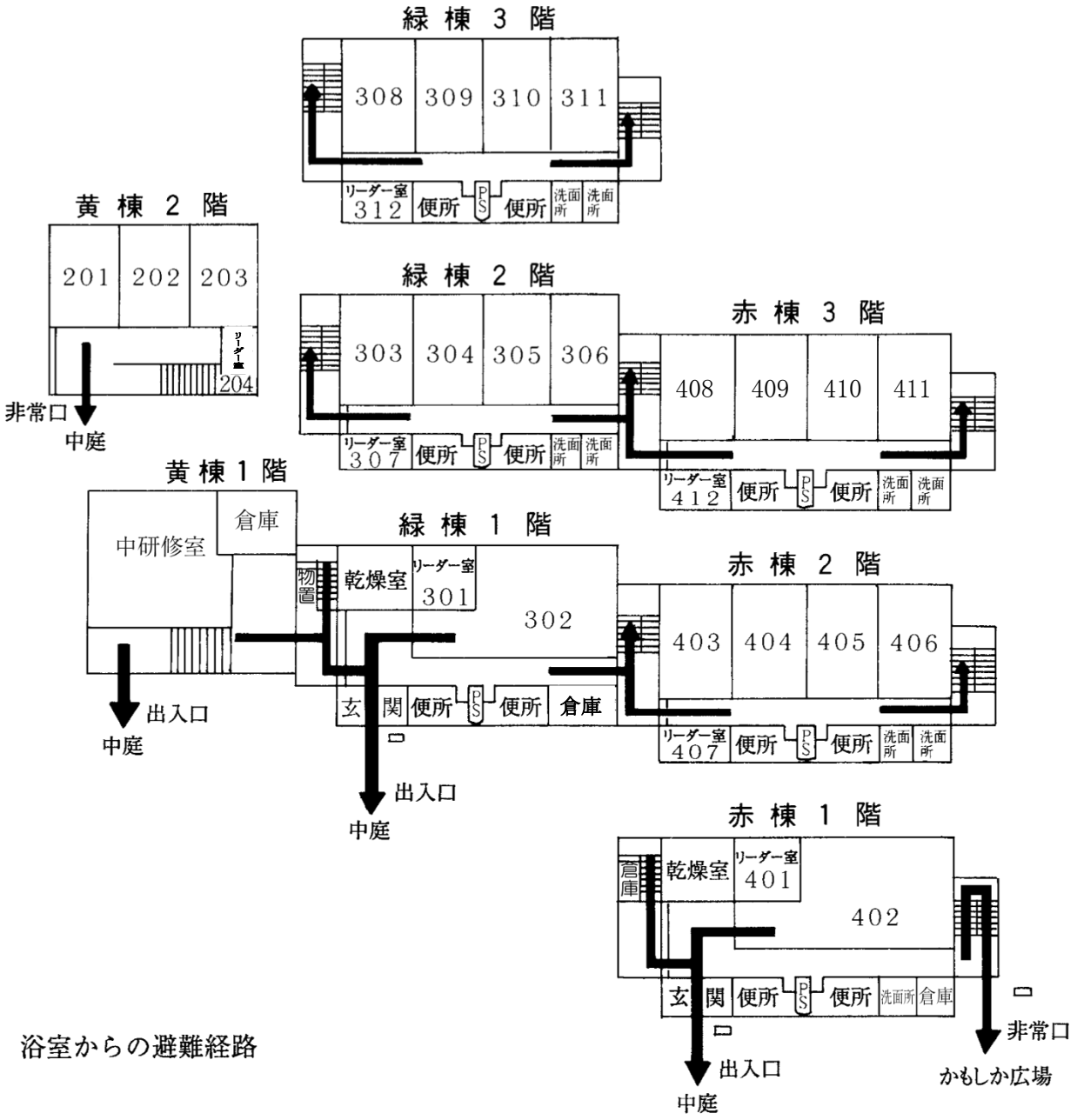
黄棟		緑棟		赤棟	
201	16人	301	4人	401	
202	14人	302	22人	402	
203	16人	303	12人	403	12人
204	4人	304	12人	404	12人
		305	12人	405	12人
		306	12人	406	12人
		307	2人	407	2人
		308	10人	408	10人
		309	10人	409	10人
		310	10人	410	10人
		311	10人	411	10人
		312	2人	412	2人

■避難経路

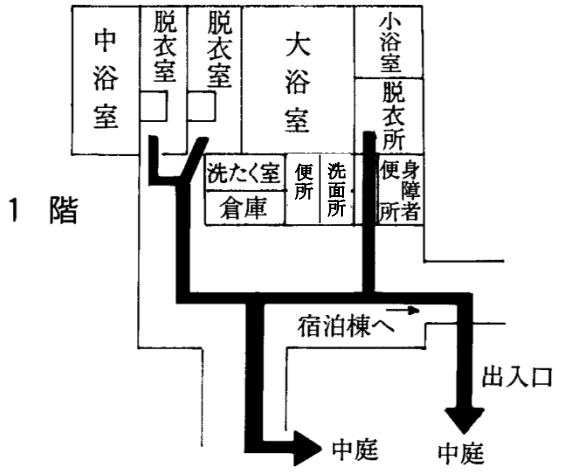
（1）屋外の避難経路及び避難場所

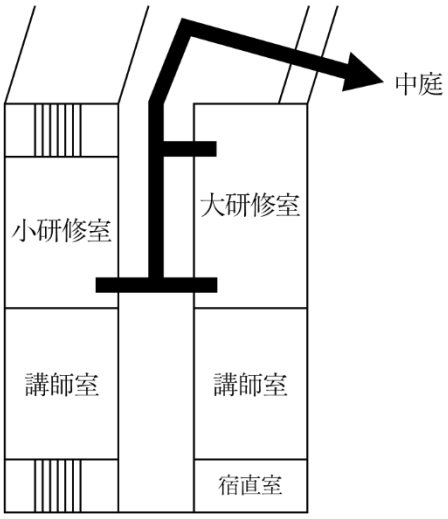


（2）宿泊棟の非常口及び避難経路



浴室からの避難経路





■野外施設

（1）エコスクール館・天体観測棟



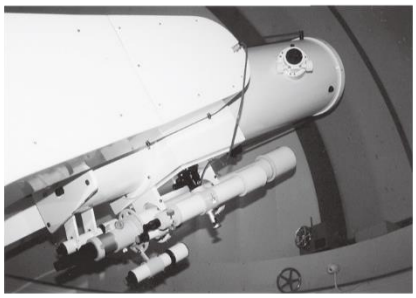
観　察　室

室内からの樹木観察・野鳥観察・山々の展望学習
360度の視野を確保
双眼鏡使用可能（貸し出し用有）



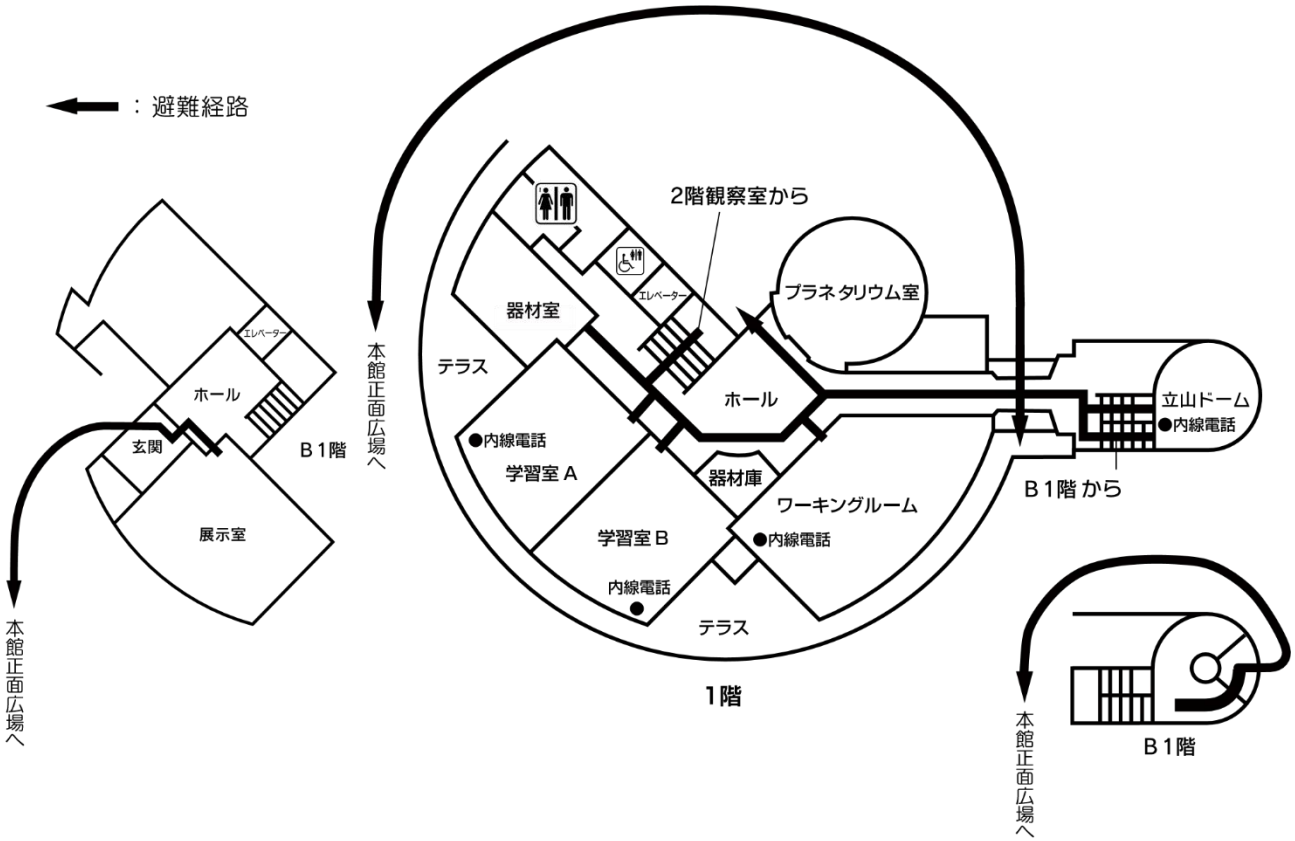
プラネタリウム室

本格的星空映写（40席）



立山ドーム

コンピュータ制御の600mm反射式望遠鏡
一度に約40名収容可能





展　示　室

自然の家周辺の森のジオラマ



学習室A・学習室B

（定員各40名）

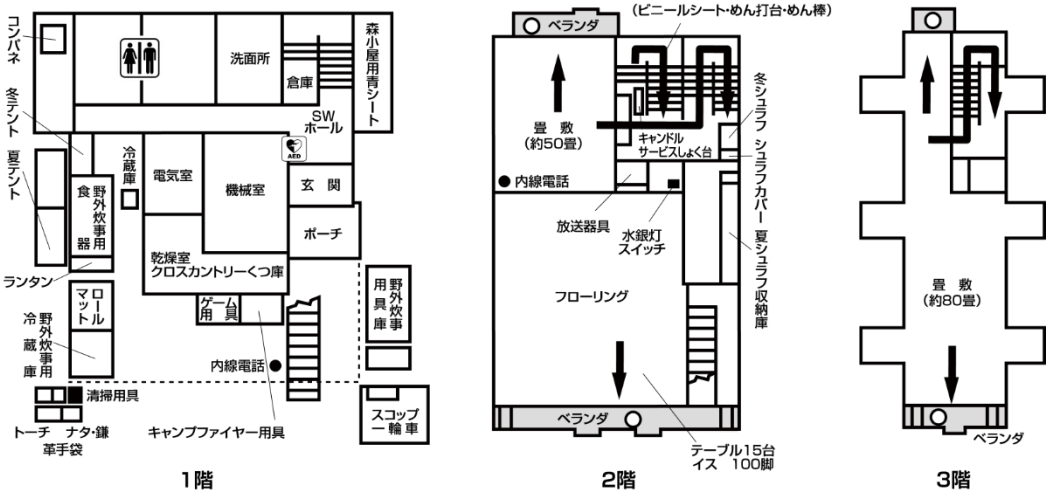
連結して80名での使用可能



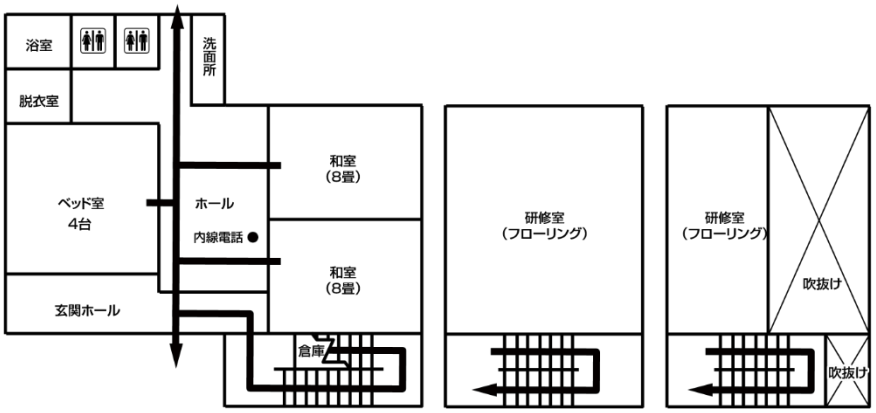
ワーキングルーム

多様な環境科学実験・野外観察のまとめができる設備
草木染め、クラフトにも対応
（工作椅子48脚、ガスコンロ6台）

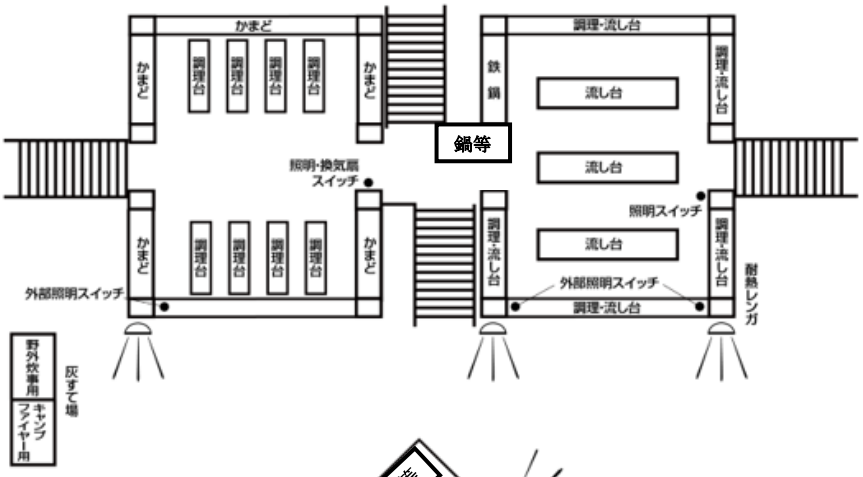
（2）不動棟



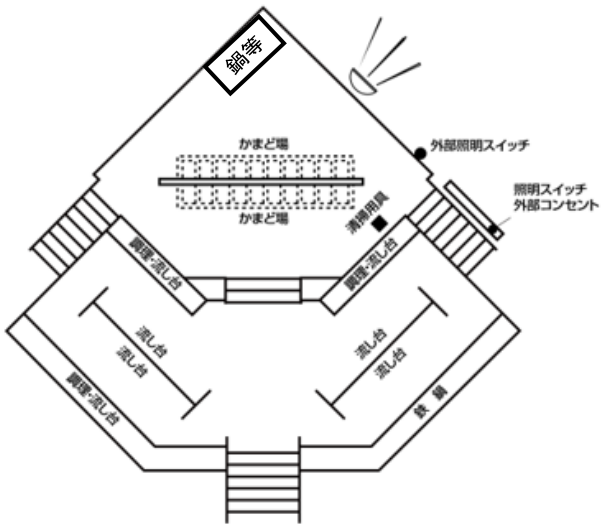
（3）キャンプ活動棟

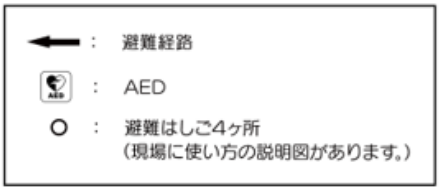


（4）第一野外炊事棟



（5）第二野外炊事棟





10. よくあるお問い合わせ

Q　宿泊だけの利用はできますか。

A　本施設は教育施設です。活動計画を伴わないホテル代わりの宿泊はできません。

Q　自然の家周辺の気温はどのくらいでしょうか。

A　自然の家は標高 670ｍに位置しています。気温は平野と比較して 2～3 度低い程度です。

Q　どのような服装で活動すればよいでしょうか。

A　野外での活動は、肌が露出しない服装で行ってください。時期によってはマダニ、アブ、ハチといった虫が活発になります。長袖、長ズボン、熱中症対策として帽子を着用して活動することをおすすめします。

Q　荒天時はどうすればよいでしょうか。

A　自然の家では、雨でも活動できる野外活動プログラムを用意していますが、落雷や強風で屋外での活動が困難になる可能性を考慮し、荒天時におけるプログラムについても予めご準備ください。

Q　つどいには必ず参加しなければいけませんか。

A　団体間の交流や、連絡事項を利用者へお知らせする場です。可能であれば参加をお願いしますが、活動計画上、参加が難しい場合や特別な配慮が必要な場合はご相談ください。

Q　寝具を汚損・破損した場合はどうなりますか。

A　事務室へ申し出いただき、汚損届を提出いただきます。クリーニング代がかかりますので、汚損・破損時にご案内いたします。

Q　設備・備品などを紛失・破損した場合はどうなりますか。

A　弁償いただく場合がありますので、取り扱いには十分注意してください。

Q　エアコンはありますか。

A　宿泊室にはエアコンは設置していません（一部の研修室除く）。

各宿泊室にはサーキュレーターが設置されています。

Q　宿泊室にはどのような設備がありますか。

A　掃除用具、ハンガー、机、サーキュレーター、コンセントが備え付けてあります。

Q　活動の指導をお願いできますか。

A　活動によってお受けいたします。詳細については P21 下部をご覧ください。

なお、下見での指導は随時承っておりますので、ぜひご相談ください。

Q　宿泊室・研修室で飲食はできますか。

A　宿泊室では、水分補給のみ認めております。ただし、畳の上や寝具の上を避けて、水分補給をお願いいたします。研修室については、飲食が可能です。

Q　飲酒はできますか。

A　可能です。

利用計画表で「懇親会」等と明記し、入所時に「飲酒に関するルール・誓約書」を記入いただきます。

ごみの持ち帰りや、使用いただいた研修室の換気・清掃をお願いいたします。

Q　飲食物の持ち込みはできますか。

A　食堂での食事、食堂の注文品との混在を避けるため、食堂関係を一切ご利用しない場合に限り、生鮮食品等を持ち込むことが可能です。

なお、お菓子やジュース、カップ麺やレトルト食品はこの限りではありません。また、ごみの持ち帰りをお願いします。

Q　冬季利用で注意することはありますか。

A　バス会社にタイヤチェーンの準備をご依頼ください。

積雪期には林道入口「芦峅寺雄山神社」横で一旦停車いただき、お電話でご連絡ください。「芦峅寺雄山神社」から先の林道については、お電話で確認後に進入いただくようご協力をお願いいたします。

また、緊急車両等については 4WD 車またはタイヤチェーンの準備をおすすめします。

館内が非常に寒くなるため、内履きやスリッパの持参をおすすめします。

Q　冬季の活動で注意することはありますか。

A　次の団体が楽しく活動できるよう､指定されたエリア以外への立入とゲレンデ内への通行を禁止しています。

活動エリア内は圧雪車で整備を行います。圧雪終了後に活動を開始してください。

また、屋根雪や樹木からの落雪にも十分注意してください。

Q　暖房はつきますか。

A　11 月 15 日～4 月 15 日の期間が暖房通気期間です。

使用いただく研修室等については、使用時間に合わせて暖房通気を行います。

宿泊室については、朝 6 時 30 分～9 時、夕方 16 時 30 分～21 時 30 分に暖房通気いたします。

夜間には暖房通気が停止いたしますので、暖かくしてお早めにお休みください。

11. お問い合わせ

■国立立山青少年自然の家

名　称	連絡先	営業時間
事務室	〒930-1407　富山県中新川郡立山町芦峅寺字前谷1 TEL：076-481-1321 FAX：076-481-1430 E-mail：tateyama-sui@niye.go.jp	8：30～17：15
食堂事務室 コンパスグループ・ジャパン(株)	TEL：080-3214-8635	8：30～16：30

■病院

名　称	連絡先（TEL）	自然の家からの距離
富山市・医師会急患センター	076-425-9999	約 28km
富山市民病院	076-422-1112	約 28km
富山県立中央病院	076-424-1531	約 28km
富山大学附属病院	076-434-2315	約 36km
おおやま病院（内・整・耳）	076-483-3311	約 17km
たてやまクリニック（内・漢方）	076-464-1211	約 18km
植野内科医院（内）	076-463-5030	約 19km
黒田内科医院（内）	076-463-0006	約 20km
藤木病院（外・整・内・耳）	076-463-1301	約 21km
かとうこどもクリニック（児）	076-462-1113	約 22km
岩峅歯科医院（歯）	076-483-1118	約 13km
植野耳鼻咽喉科医院（耳）	076-463-5010	約 19km

■警察

上市警察署	076-472-0110

■消防

立山町消防署	076-463-0005
大山消防署	076-483-1119

■保健所

富山県中部厚生センター（代）	076-472-1234

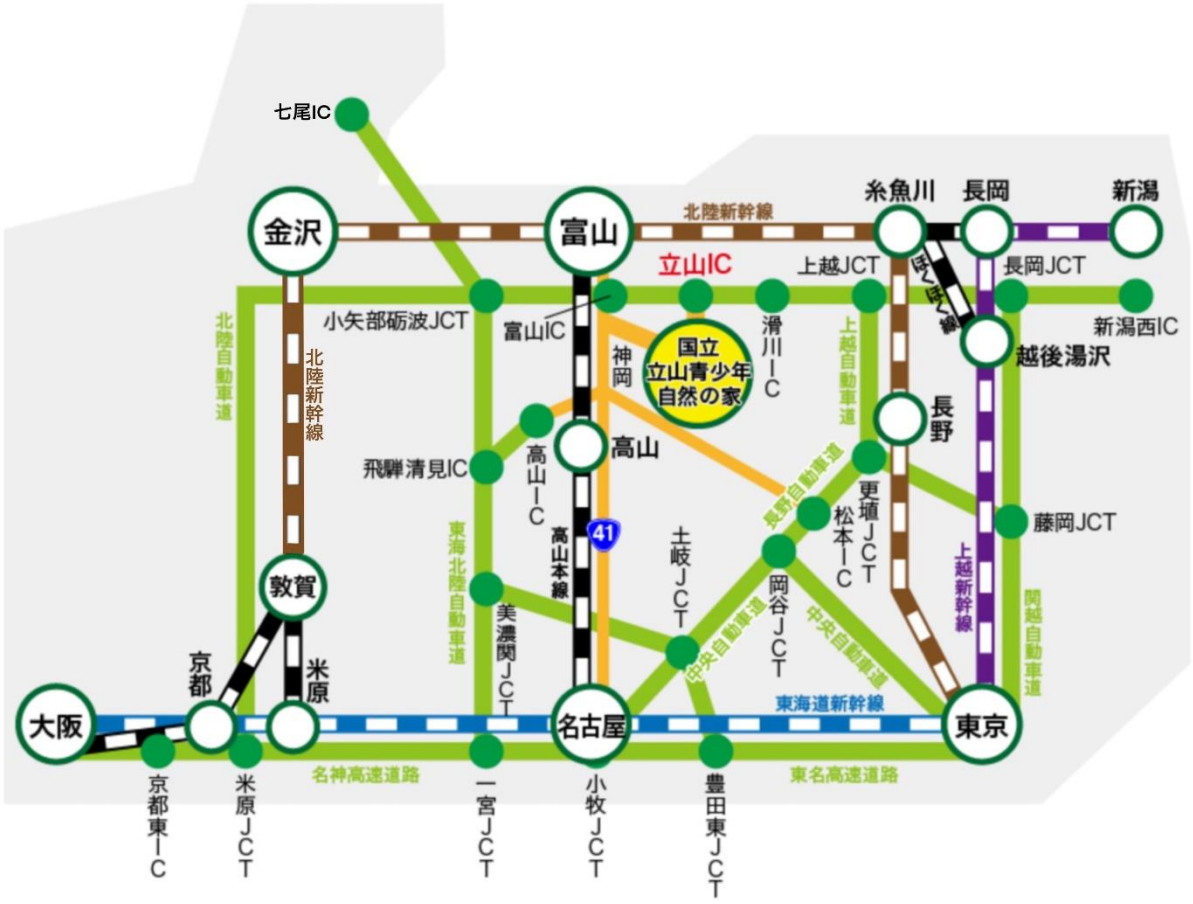
■交通（タクシー）

協和タクシー	076-463-3939
アルペン交通	076-463-3315

■活動関係

立山博物館　立山開山（曼荼羅）のお話	076-481-1216

交通案内



〇お車で来所される場合(北陸自動車道・立山 IC まで)
　東京(練馬 IC)から　約 5 時間
　大阪(吹田 IC)から　約 4 時間
　名古屋(名古屋 IC)から　約3. 5時間
〇立山 IC から国立立山青少年自然の家　約 30 分(約 22km)

〇電車で来所される場合(富山駅まで)
　東京駅から　約 2 時間 10 分
　大阪駅から　約 4 時間
　名古屋駅から　約 4 時間
〇富山地方鉄道電鉄富山駅から千垣駅まで　約 40 分

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立立山青少年自然の家

〒930-1407
富山県中新川郡立山町芦峅寺字前谷１
ＴＥＬ　076-481-1321
ＦＡＸ　076-481-1430
ホームページ https://tateyama.niye.go.jp
E-mail　tateyama-sui@niye.go.jp
食堂事務所 TEL：080-3214-8635

